

※本資料の吹き出しにおいて、各用語は次のように表記する。

- ・SDGs未来都市計画・・・計画
- ・自治体SDGsモデル事業（または「特に注力する先導的取組」）・・・モデル事業等
- ・自治体SDGs推進評価・調査検討会・・・検討会

SDGs未来都市等進捗評価シート

※進捗評価全体を通して、以下の点に注意して記載してください。

- ・印刷時に、末文まで印刷できるか、文字切れがないか、ご確認ください。
- ・フォントは、Meiryo UI 14ptを推奨しています。過度に小さい/大きなフォントがないか、ご確認ください。
- ・記載欄の大きさは原則変更しないでください。変更され、レイアウト崩れ、印刷ページずれ等が発生していないか、ご確認ください。
- ・シート名は変更しないでください。

2023年度選定

〇〇都道府県〇〇市区町村

2024年〇月

SDGs未来都市計画名

自治体SDGsモデル事業
又は特に注力する先導的取組

1. 全体計画（2030年のあるべき姿）

（1）計画タイトル

計画のタイトルを記載してください。

（2）2030年のあるべき姿

計画「1.1（2）2030年のあるべき姿」から引用してください。
枠内に収まらない場合等には、要約して記載してください。

（3）2030年のあるべき姿の実現へ向けた優先的なゴール

経済		社会		環境		
						

（4）2030年のあるべき姿の実現へ向けた取組の達成状況

No	指標名 ※【】内はゴール・ターゲット番号	当初値		2023年（現状値）		2030年（目標値）		達成度（%）
1	年間〇〇数【8.3, 8.4, 8.9】	2022年	1,388 万人	2023年	1200 万人	2030年	1,800 万人	-46%
2	SDGsをテーマとした連携自治体数【11.3, 11.7, 11.a】	2022年	1 自治体	2023年	3 自治体	2030年	11 自治体	20%
3	〇〇に満足している人の割合【3.4, 3.6, 11.2, 11.7】	2022年	80.0 %	2023年	78.0 %	2028年	90.0 %	-20%
4	〇〇に満足している人の割合【3.4, 3.6, 11.2, 11.7】	2023年3月	95.0 %	2024年3月	98.0 %	2030年度	95.0 %	103%
5	〇〇における温室効果ガス排出量【7.2, 7.3, 13.1, 13.3】	2022年	1,251 万t-CO ₂	2023年	800 万t-CO ₂	2030年	701 万t-CO ₂	82%
6	〇〇におけるごみ排出量【12.2, 12.6, 12.8】	2019年	59.1 万t	2023年	データなし 万t ※2023年は調査を実施しないため	2027年	52.3 万t	—

1. 全体計画（2030年のあるべき姿）

（5）「2030年のあるべき姿の実現へ向けた取組の達成状況」を踏まえた進捗状況や課題等

上記（4）の進捗状況を踏まえ、順調に進捗したもの、進捗が思わしくなかったものについて、特筆すべき内容を記載ください。（すべての項目を記載いただく必要はありませんが、**達成度がマイナスの項目**については対応策を含め記載してください。）

計画書に記載の「行政体内部の推進体制」、「情報発信・普及啓発」、「ステークホルダーとの連携」、「地方創生・地域活性化への貢献」について、変更や進捗したものがあれば、特筆すべき内容を記載ください。（過年度から変更等がないものについては記載いただく必要はありません。）

（凡例）

- 指標1：「年間〇〇数」
- ・達成度がマイナスとなった要因としては～～。対応策として～～。
- 指標3：「〇〇に満足している人の割合」
- ・
- 行政内部の推進体制
- ・
- 情報発信・普及啓発
- ・
- ステークホルダーとの連携
- ・
- 地方創生・地域活性化への貢献
- ・

1. 全体計画（自治体SDGsの推進に資する取組）：計画期間2023年～2025年

(1) 自治体SDGsの推進に資する取組の達成状況

No	取組名	指標名	当初値	2023年実績	2024年実績	2025年実績	2025年目標値	達成度(%)
1	都市のサステナビリティの向上を通じた、〇〇に向けた取組	〇〇ランキング	2022年 18 位	2023年 22 位			2025年 10 位	-50%
2	持続可能な消費形態の確保を通じた、地域経済循環に向けた取組	〇〇市の「〇〇〇〇」認定	2019年6月 1 件	2023年 5 件			2025年 11 件	40%
3	日本一の〇〇を誇る住宅の普及を通じた、〇〇の向上に向けた取組	新築戸建住宅の〇〇達成率	2022年度 53 %	2024年3月 50 %			2025年度 85 %	-9%
4	「歩いて暮らせるまちづくり」を通じた、〇〇向上に向けた取組	〇〇〇〇に満足している人の割合	2022年 82.1 %	2023年 データなし % ※2023年は調査を実施しない			2027年 90 %	—

(2) 自律的好循環の形成へ向けた制度の構築等

地方創生SDGsに積極的に取り組む地域事業者等と連携し、自律的好循環（将来的に補助金による支援に頼らず、持続可能な取組として自走すること）の形成へ向けた登録や認証の制度の構築といった取組等について、検討や具体化へ向けた取組状況について記載してください。

1. 全体計画（自治体SDGsの推進に資する取組）：計画期間2023年～2025年

(1) 自治体SDGsの推進に資する取組の達成状況

No	取組名	指標名	当初値	2023年 実績	2024年 実績	2025年 実績	2025年 目標値	達成度 (%)
----	-----	-----	-----	-------------	-------------	-------------	--------------	------------

(3) 「自治体SDGsの推進に資する取組の達成状況」を踏まえた進捗状況や課題等

上記（1）の進捗状況を踏まえ、順調に進捗したもの、進捗が思わしくなかったものについて、特筆すべき内容を記載ください。（すべての項目を記載いただく必要はありませんが、**達成度がマイナスの項目**については対応策を含め記載してください。）

※特筆すべき部分が、全体計画の「2030年のあるべき姿の実現へ向けた取組の達成状況」へ記載している内容と重複する場合は【再掲】とし、モデル事業の「三側面ごとの取組の達成状況」、「三側面をつなぐ統合的取組の達成状況」と記載内容が重複する場合は、【詳細は後掲】とし、モデル事業のシートへ詳細の説明を記載してください。

※全体計画のみ進捗評価をする都市については、提案時のモデル事業の推進状況を記載してください。

(凡例)

- 指標1：「○○ランキング」
- ・達成度がマイナスとなった要因としては～～。対応策として～～。
- 指標3：「新築戸建住宅の○○達成率」（再掲）
- 指標4：「○○○○に満足している人の割合」（詳細は後掲）

(4) 有識者からの取組に対する評価

SDGs未来都市等進捗評価シート（様式1）

2023年度

2. 自治体SDGsモデル事業又は特に注力する先導的取組

「特に注力する先導的取組」の進捗評価は任意となります。

(1) モデル事業又は取組名

○○○○

(2) モデル事業又は取組の概要

計画「2 (1) 課題・目標設定と取組の概要」から引用してください。枠内に収まらない場合等には、要約して記載してください。

(3) 三側面ごとの取組の達成状況

取組名	取組内容	指標名	当初値	2023年実績	2024年実績	2025年実績	2025年目標値	達成度(%)
【経済】 ①-1 ○○なオ フィス環境を備えた○ の促進 ①-2 低炭素で 持続可能なまちづくり を先導する○○の整備	①-1 企業との共創を進める プラットフォームの構築を実施した。 ①-2 ○○を8件整備した 備	低炭素で持続可 能なまちづくりの 先導モデルとなる 建物	2022 年 3棟	2023 年 7棟			2025年 8棟	80%
【社会】 ②-1 低炭素で 持続可能なまちづくり とSDGsの普及啓発 ②-2 歩いて回遊 しやすい○○なまち づくりの推進	①-1 SDGsの普及啓発 に係る講演会を小学校 で2回開催した。 ①-2 ○○を8件整備した 備	低炭素で持続可 能なまちづくりの 普及啓発	2022 年3月 都心エ ネルギ ーマス ター プラン 策 定	2023 年度 アクション プラン策 定			2025 年度 普及啓 発プロ ラムの展 開	50%
【環境】 ③-1 ○○○○ 制度の構築 ③-2 ○○○○ 事業の体制構築	①-1 企業との共創を進める プラットフォームの構築を実施した。 ①-2 ○○事業の制度を構築し、事業を5回行った。	低炭素なまちづくり及び総合エネルギー事業の枠組みづくり	2022 年 制度、 事業ス キーム の検討	2023 年 制度、 事業の 実施(5 件)			2025 年 制度、 事業の 実施	100%

(4) 「三側面ごとの取組の達成状況」を踏まえた進捗状況や課題等

上記(3)の進捗状況を踏まえ、順調に進捗したもの、進捗が思わしくなかったものについて、特筆すべき内容を記載ください。(すべての項目を記載いただく必要はありませんが、**達成度がマイナスの項目**については対応策を含め記載してください。)

※モデル事業「三側面をつなぐ統合的取組の達成状況」と記載内容が重複する場合は、【詳細は後掲】とし、モデル事業(2)のシートへ詳細の説明を記載してください。

また、特筆すべき部分が、全体計画のシートへの記載内容と重複する場合は、【再掲】としてください。

●指標1:「低炭素で持続可能なまちづくりの先導モデルとなる建物」【詳細は後掲】

●指標3:「低炭素なまちづくり及び総合エネルギー事業の枠組みづくり」

・達成度がマイナスとなった要因としては～。対応策として～。

SDGs未来都市等進捗評価シート（様式1）

2023年度

2. 自治体SDGsモデル事業又は特に注力する先導的取組（三側面をつなぐ統合的取組）
「特に注力する先導的取組」の進捗評価は任意となります。

(1) 三側面をつなぐ統合的取組名

○○○○

(2) 三側面をつなぐ統合的取組の概要

計画「2. (3) 3側面をつなぐ統合的取組の概要」から引用してください。
枠内に収まらない場合等には、要約して記載してください。

(3) 三側面をつなぐ統合的取組による相乗効果

経済⇄環境

経済⇄社会

社会⇄環境

(4) 三側面をつなぐ統合的取組の達成状況

No	指標名	当初値	2023年 実績	2024年 実績	2025年 実績	2025年 目標値	達成度 (%)
1	【経済→環境】 環境関連ビジネス交流	2022年 4 件	2023年 3 件			2025 年 7 件	-33%
2	【環境→経済】 ○○プロジェクト	2022年 0 件	2023年 1 件			2025 年 2 件	50%
3	【経済→社会】 企業誘致施策を活用した企業立 地数	2022年 146 件	2023年 181 件			2025 年 164 件	194%
4	【社会→経済】 ○○ブランドランキング	2023年3月 3 位	2024年3月 2 位			2025 年度 1 位	50%
5	【社会→環境】 フォーラム、勉強会、視察等の年 間参加者数	2023年3月 200 名	2024年3月 710 名以上			2025 年度 400 名以上	255%
6	【環境→社会】 オープンイノベーション	2022年 0 件	2023年 1 件			2025 年 3 件以上	33%

(5) 自律的好循環の形成に向けた取組状況

地域経済活性化のために地域事業者や地域金融機関等の連携により自律的好循環（将来的に補助金による支援に頼らず、事業として自走する）の具体化へ向けた取組状況について記載してください。

2. 自治体SDGsモデル事業又は特に注力する先導的取組（三側面をつなぐ統合的取組）
「特に注力する先導的取組」の進捗評価は任意となります。

（6）「三側面をつなぐ統合的取組の達成状況」を踏まえた進捗状況や課題等

上記（4）の進捗状況を踏まえ、順調に進捗したもの、進捗が思わしくなかったものについて、特筆すべき内容を記載ください。（すべての項目を記載いただく必要はありませんが、**達成度がマイナスの項目**については対応策を含め記載してください。）また、設定したKPIだけでは表せない進捗等があれば、定性的なコメントや、KPIに近い補助指標等を用いて説明してください。

計画書に記載の「ステークホルダーとの連携」、「モデル的な取組の普及展開」について、変更や進捗したものがあれば、特筆すべき内容を記載ください。（過年度から変更等がないものについては記載いただく必要はありません。）

※特筆すべき点について、「自治体SDGsの推進に資する取組の達成状況」、「三側面ごとの取組の達成状況」と記載内容が重複する場合は、【再掲（詳細説明）】とし詳細内容を記載してください。

（凡例）

- 指標1：「環境関連ビジネス交流」【再掲（詳細説明）】
- ・達成度がマイナスとなった要因としては～～。対応策として～～。
- 指標3：「企業誘致施策を活用した企業立地数」

・

- ステークホルダーとの連携

・

- モデル的な取組の普及展開

・

（7）有識者からの取組に対する評価